

放課後子ども教室だよ

いわしろ子ども教室・とうわどんぐり子ども教室

子ども教室充実のために

いわしろ・とうわどんぐりの両子ども教室は、低学年を対象とし、小学校の空き教室を利用して実施しています。多くの児童がスクールバスを利用して通学しているため、帰りのバスが出発するまでの時間を利用して子ども教室が行われています。

いわしろ子ども教室

二本松市（10月28日）

いわしろ子ども教室は今年度新設され、2学期から活動が始まったばかりです。小浜小学校の多目的教室を利用し、毎週水曜日に行われています。登録している児童はまだ5名ですが、これまでの活動を見て参加を希望する児童が増えており、訪問をした日は10名が参加していました。

スタッフは、小浜小学校で読み聞かせや図書館の環境整備を行っている図書ボランティアの方です。その特技を生かし活動開始時には読み聞かせをしています。そうすることで、落ち着いた雰囲気での活動を始められるそうです。

訪問当日はハロウィンに向けた飾りの工作をしました。紙芝居やメッセージカード作りも予定されています。今後、スタッフの方の図書に関わる知識と経験を生かした新たな活動プログラムを、紙面を通じて紹介していきます。



とうわどんぐり子ども教室

二本松（11月5日）

とうわどんぐり子ども教室は、東和小学校の和室・ランチルームを利用して毎週木曜日を実施しています。訪問した日は1年生41名全員が参加していました。2年生40名は、下校時間が早まる3学期からの参加となります。

活動のはじめには、地元の語り部「紺野雅子さん」による昔話を行います。「むがぁし、むがぁし」からはじまる地域の昔話に子どもたちは聞き入ります。地元の人材を生かし、地域に伝わる昔話や昔遊びを子どもたちに伝えていくことは、郷土愛を育む面から見ても大変意義があります。

訪問した日は、折り紙で花を折りワイヤーの茎を付け、それを束ねることで自分たちの教室に飾る花束を作っていました。スタッフの方と一緒に、担任の先生も指導をサポートしてくださります。教室内には色とりどりのきれいな花とともに、子どもたちの笑顔もたくさん咲き開いていました。

